

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準に則って処理を行っている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

事務局職員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法で減価償却を実施している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

2. 基本財産の明細、増減額及びその残高、財源等の内訳

基本財産の明細、増減額及びその残高、財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産						
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000	(20,000,000)	0
合計	20,000,000	0	0	20,000,000	(20,000,000)	0

3. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	期末残高
備品 (パソコン2台)	326,700	81,675	245,025

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
全法連助成金	(公財) 全国法人会総連合	0	9,561,600	9,561,600	0	一般正味財産
全法連助成金	(公財) 全国法人会総連合	0	4,600,000	4,600,000	0	指定正味財産
全法連補助金	(公財) 全国法人会総連合	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
合計		0	14,661,600	14,661,600	0	

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位:円)

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	4,600,000
合計	4,600,000

附属明細書

1. 基本財産の明細 「財務諸表に対する注記」に記載済みであり省略する。

2. 引当金の明細 該当なし